

SHOW "No Action No-result"

本稿は3頁です

地域住民向け防犯講習会を犯罪捜査経験のある講師派遣付きでご提供します。メール件名や本文に「防犯講習会を希望します」との一文を記載、依頼団体名又は個人名を添えて、右メールアドレス宛てご一報ください。✉ boux2@kazakita.org

風早北部の車両盗難被害撲滅を

～住民一人ひとりで対策強化を！～

柏警察署情報（柏市危機管理部防災安全課提供の7月下旬時点の速報値）によると、今年1月からの上半期で柏市内では36件（昨年上半期は34件）の車両盗難被害が報告されています。このうち当風早北部地域は5件で、前年同期比で2件の増加でした。

今、車両盗難の被害規模自体はそれほどの危機的情勢とまでは言い切れませんが、この機会に車両盗難のハイテク手口をご案内し、その対策を未然に講じることで、秋の観光シーズンを前に不幸にして車を盗まれるような目には合わないよう、是非注意しましょう。

ハイテク車両盗難手口 「リレーアタック」&「コードグラバー」

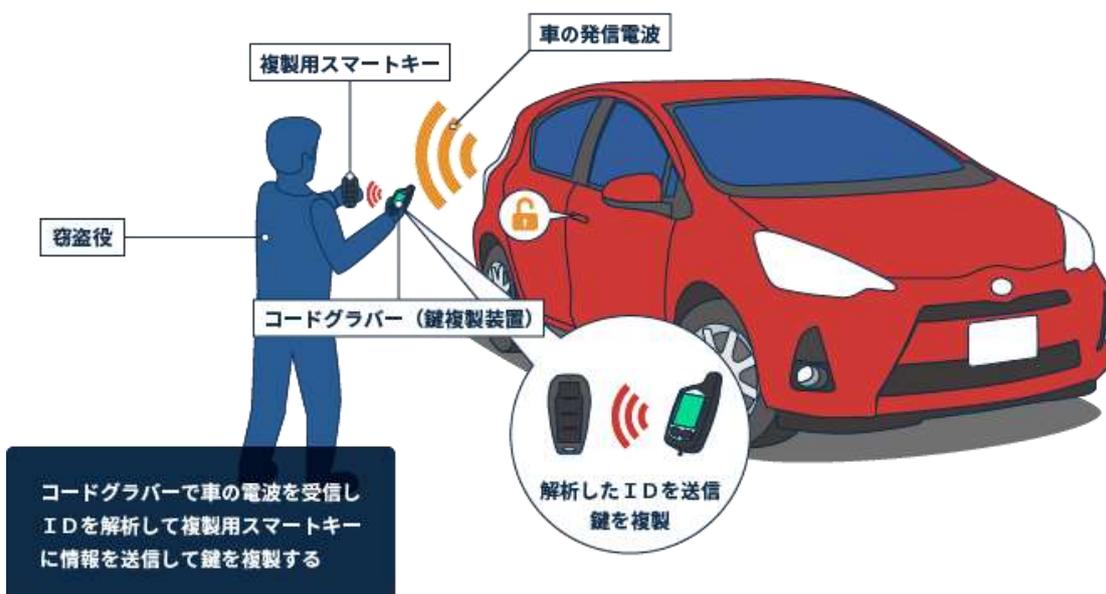
スマートキーからは常に微弱な電波が出ています。リレーアタック手口は、スマートキーを持った運転手や家の中に保管されたスマートキーから密かにその電波を盗み取り、仲間にそれを繋いで、該当する車両を作動させる手口です。このスマートキーから出ている微弱電波を遮断するキーケースに常に当該キーを収納しておくことが対策となります。一部の車両メーカーのキーは、それを「節電モード」とすることで盗難を防ぐ術になります。



スマートキーも複製可能な 「コードグラバー」とは？

一方で、コードグラバーはこの電波を自動的に読み込み、スマートキーのIDコードをコピーします。こうすることでスマートキーのスペアキーとして有効になり、スマートキーを紛失した場合などにキー代わりとして機能するのです。

コードグラバーによる車両窃盗の手口



上記図説のようにスマートキーから常に出ている微弱電波を、コードグラバーで自動的に読み込み、スマートキーのIDコードをコピーします。こうすることでスマートキーのスペアキーとして有効になり、スマートキーを紛失した場合などにキー代わりとして機能するのです。例えばドライバーが車を降りてドアを閉めたときに、近くまたは遠くにいる犯人がコードグラバーを使ってドライバーが持つスマートキーのIDコードを読み取ります。コードグラバーはスマートキーのIDコードを読み取ると、アンロックコードまでも解読し、ドアの解錠からエンジン始動までが行えるようになります。IDコードが一致すればイモビライザーなどの車内外の盗難防止装置も作動しません。ドライバーが車から遠くに離れた際に、犯人はコードグラバーをスマートキー代わりに用いてドアを開け、エンジンをかけ、車を

※専門の車両整備業者に依頼して、リレーアタック・コードグラバー対策用のキーレスブロックを取り付けることで、電波複製を遮断（申請のスマートキー以外では作動しない構造）できます。

発進させることが出来るのです。

さらにコードグラバーは、100メートル範囲内（機器によっては500メートル）の、スマートキーのIDコードのコピーが可能です。そのため犯人は車の所有者から遠く離れたところからでも犯行を行うことができるのです。その点では、リレーアタック対策で有効な電波遮断のキーケースも頼りになりません。

コードグラバー対策の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=WaJikcZpTDQ>

このほか「CAN インベーター」、「イモビカッター」といった手法もあります（機会があれば改めてご案内します）。

ハンドルロック・タイヤロックを設置する アナログな対応策が確実です

こうしたハイテク手口への対策として最も効果的なのは駐車をするたびに**ハンドルロック、タイヤロック**をすることです。面倒ですけど、確実です。視覚的にインパクトがあるため犯人もハンドルロック、タイヤロックをしている車を盗もうという気持ちに歯止めがかかります。



タイヤロック・ハンドルやギヤレバーロックは、カーアクセサリーショップで用意に入手可能です



本稿はこれでおしまいです